

日ユ協連の第27回 評議員会（2012年5月26日開催）報告

<趣旨>

日ユ協連の第27回 評議員会（2012年5月26日開催）に九州ブロック選出青年評議員として出席した評議員会について、個人の責任の下報告を行う。

<今回の主な内容>

- ① 松田会長挨拶
- ② 新設構成団体加盟式
 - ・彦根ユネスコ協会
 - ・平和の文化 東京ユネスコクラブ
 - ・ウィズみえユネスコクラブ上記3教会が新たに設立された。
ウィズみえユネスコクラブは三重大学OBや15歳～34歳の青年達が中心の団体
- ③ 前回評議員会の議事要録の承認
- ④ 2012年度事業計画書・収支予算書の“お知らせ”（1～5月）
3月の理事会ですでに承認済み、内閣府に提出済みのため、この場では事後報告のみ
- ⑤ 東日本大震災子ども支援募金関連
- ⑥ その他

会の最後に質疑応答の時間が設けられた。その中で挙手の上以下のように発言を行った

<佐藤発言内容>

青年活動の活性化について、現実問題として活動を行う上で予算が足りていない。
現在九州全体の青年活性化のため、青年同士が集まるイベントを企画中だが、高校生や若い人達を呼ぶためには参加費をできるだけ下げたいと考えている。
そのためにも資金面での不足はすぐに直面する問題であり、現状設けられている助成金制度を活用してもまだ十分とは言えない。
事業の規模などに応じて相談できるような間口を設けて欲しい

<質問に対する回答>

上の発言を行ったところ、内田専務理事（日ユ協連事務局長兼務）より以下の回答を得た。

→事務局に相談してください。

以上

文責：大分県ユネスコ協会連盟 佐藤隆士
(九州ブロック選出評議員)